

## 改善報告書

## 【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 27 年度

市町村名	蕨市					
提案事業名	ぐるっと埼玉サイクルネットワーク「南部まちなめぐりルート」活性化事業					
事業期間	26 年度 ~ 26 年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 歴史民俗資料館の入館者数					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	C
	従前値 (25年度)	35,167人	目標値 (26年度)	35,667人	実績値 (26年度)	30,246人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	

## 【改善計画(報告)】

## ①成果指標の再設定

事業・方策名	ぐるっと埼玉サイクルネットワーク「南部まちなめぐりルート」活性化事業					
成果指標の再設定	(成果を検証する指標) 歴史民俗資料館の入館者数					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	B
	従前値 (25年度)	35,167人	目標値 (27年度)	35,567人	実績値 (27年度)	35,426人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	

## ②再設定指標を達成するための事業・方策内容

事業・方策内容	
①	「南町桜並木保存事業」平成26年度からの3カ年計画の2年目として引き続き1)日当たり・風通しの確保、2)土壌改良・エアレーション設置などを行い、南町桜並木の保存を図る。 毎年桜まつりを開催するなど市の観光拠点である南町桜並木の活性化が図られることで、みどころスポットに位置付ける「南部まちなめぐりルート」並びにまち全体の活性化に寄与すると考えられる。
②	「歴史民俗資料館魅力発信事業」蕨市の歴史・民俗、美術等様々なテーマで開催する特別展や、アマチュア作家の個展等を開催するオータムギャラリーを今年度も開催し、蕨の魅力を発信する。 市の観光拠点である歴史民俗資料館の活性化が図られることで、みどころスポットに位置付ける「南部まちなめぐりルート」並びにまち全体の活性化に寄与すると考えられる。
③	「交通安全推進事業」警察等の各種交通安全関係団体と連携により、交通安全教室や交通安全運動などのキャンペーンを実施する。また、市内在住の高校生以下の方及び65歳以上の高齢者の方に自転車ヘルメットの購入費用を補助する。市内の交通安全意識の向上が図られることで、自転車の利用促進につながり、「南部まちなめぐりルート」並びにまち全体の活性化に寄与すると考えられる。

## ③事業・方策の実施効果

実施効果の概要	
①	「南町桜並木保存事業」平成26年度からの3カ年計画の2年目として引き続き①日当たり・風通しの確保(39本、約200m)②土壌改良・エアレーション設置(12本、約50m)を行い、南町桜並木の保存を図った。 毎年桜まつりを開催するなど市の観光拠点である南町桜並木の活性化が図られることで、みどころスポットに位置付ける「南部まちなめぐりルート」並びにまち全体の活性化につながったと考えられる。
②	「歴史民俗資料館魅力発信事業」平成27年度は平成27年10月24日から12月20日にかけてAutumn Gallery2015「楽しいかわいい おもしろけしごむコレクション」、平成28年2月27日から5月13日にかけて第35回特別展「3D Picture Exhibition 2016 - SHINOBU NAKAMURA -」を開催した。開催期間中はオータムギャラリーでは9,693人、特別展では8,465人と多くの入館者があり、みどころスポットに位置付ける「南部まちなめぐりルート」並びにまち全体の活性化につながったと考えられる。

- ③ 「交通安全推進事業」 警察等の各種交通安全関係団体と連携により、交通安全教室を25回、交通安全運動などのキャンペーンを29回実施するとともに、市内在住の義務教育終了前の子どもと65歳以上の高齢者を対象に自転車ヘルメット購入費用の補助を行うことで、環境に優しく、健康づくりに役立つ自転車の安全利用の促進を図った。市内の交通安全意識の向上が図られることで、自転車の利用促進につながり、「南部まちなめぐりルート」並びにまち全体の活性化につながったと考えられる。

#### ④特記事項

(記入上の注意)

##### 【成果指標の達成状況】

・既に実施した成果検証報告書(別紙3)の内容を転記すること。

##### 【改善計画(報告)】

・改善計画書として提出する際には、①成果指標の再設定(実績値、達成度等を除く)、②再設定指標を達成するための事業・方策等 を記入すること。

・改善報告書として提出する際には、①成果指標の再設定(実績値、達成度等を記入)、③事業・方策等の事業効果、④特記事項 を記入すること